

拠出金名: 政府開発援助アジア太平洋大学交流機構拠出金

国際機関等名	アジア太平洋大学交流機構 (英文名称・略称) University Mobility in Asia and the Pacific (UMAP)					
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	○その他		
所轄官庁担当局課名	文部科学省高等教育局学生支援課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦 貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レ ー ト		
平成17年度	2,500			} 円建て	(2005年) 100	100
平成16年度	2,500				(2004年) 100	100
平成15年度	2,694,041				(2003年) 100	100
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (2005年度決算)		
	国 名	金額(千円)	率(%)	当該年度の収入 3,608,662円		
1位	日本	2,500	100	当該年度の支出 3,608,662円		
2位				次年度への繰越 0円		
3位				会計検査機関名		
4位				毎年度決算書を作成し、文部科学省へ提出することとなっており、文部科学省においてその決算書の内容が適正か確認している。		
5位						
上記の率及び順位は2005年度のもの						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
<p>UMAPの創設目的は、アジア太平洋地域内の高等教育機関間の協力を推進するとともに、学生等の交流を促進し、高等教育の質を高めることによって、域内諸国・地域の文化・経済・社会制度の理解を深めることである。我が国としては、国際的な学生交流の促進というUMAPの目的から、学生交流を促進する事業である「短期留学推進制度」の実施にかかる必要な経費をUMAPに拠出している。</p>						
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>						
<p>当該拠出金は「短期留学推進制度」実施にかかる事業経費であるが、UMAPにおいては、学生交流の障害となる各国の教育事情の違いによる単位認定の困難さを克服するため、新たな単位認定基準を開発し、その普及に努めており、UMAPとしての目的を達成するための機能強化を図っている。</p>						
邦人職員数 うち幹部以上	5人 うち 3人	当該機関の職員数及び邦人 職員が職員全体にしめる率		5人 100%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
事務総長		中嶋 嶺雄		国際教養大学学長 東京外国語大学名誉教授		
事務次長		二宮 皓		広島大学副学長		
事務次長代理		大河誠司		東京工業大学工学部助教授		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
未定						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2003年～2005年)。